

事務局 350-0824 川越市石原町 2-48-16 Tel・Fax 049-224-2202 Email m-harada@pop.kcv-net.ne.jp

発行：原田守雄 編集：大野 登 佐々木文世 中澤 博

**第 25 回記念「埼玉の自然」フォトコンテストの締め切り迫る！**

第 25 回記念、私が見つけた「埼玉の自然」フォトコンテストは、11 月 15 日（月）に応募を締め切り（送付先・朝日新聞さいたま総局）11 月下旬の審査により、最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、特選 3 点、準特選 20 点、入選 110 点のほか 25 回記念賞 5 点を決定し（発表・朝日新聞紙上）2011 年 2 月 8 日（火）から 13 日（日）まで入賞・入選作品展を開催（会場・埼玉県立近代美術館）します。今回も副賞として協賛会社のエプソン販売株式会社、株式会社ニコンイメージングジャパン、株式会社スタート・ラボの各社から賞品が贈られます。

このコンテストは、埼玉県内、県外の会員および一般の方、高校生も応募できます。お知り合いの方々にもお勧めをいただき、多数ご応募下さいますようお願いいたします。

**「埼玉県写真サロン」盛大に開催される**

応募総数は 451 点（深井副委員長）

第 27 回埼玉県写真サロンは、7 月 31 日の搬入受付、8 月 1 日の審査を経て、9 月 14 日（火）～19 日（日）に埼玉県立近代美術館に於いて作品展が開催され、19 日には、同美術館講堂およびレストランで表彰式・懇親会が、松村茂雄朝日新聞さいたま総局長、林喜一関東本部委員長、朝日教之総本部事務局長、審査員の丹羽敏憲関東本部副委員長、ニコンイメージングジャパン芳賀健二氏のご臨席により開催され、盛況裡に閉幕しました。

応募総数は 451 点（単写真 401、組写真 50）で、昨年の 453 点とほぼ同数でした。（支部別点数は裏面に掲載）

搬入受付から審査、展示、会場当番、搬出作業と運営全般にわたって、多くの委員および支部の方々にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

**入賞者（敬称略）**

埼玉県知事賞（ニコン賞）中澤博 全日写連関東本部長賞 北村照子 朝日新聞さいたま総局長賞 島田昭一 全日写連埼玉県本部長賞 堀之内稔 全日写連埼玉県本部委員長賞 桜井百合子 さいたま市長賞 松本裕之 埼玉県議会議長賞 新井房子 埼玉県教育長賞 中村千恵子 さいたま市議会議長賞 高橋徹也 さいたま市教育長賞 渡辺俊夫

準特選 池田一郎 岡崎実 内山龍雄 齋藤英雄 谷森正之 渋沢正一 新堀勝彦 小松崎武美 高橋洋司 小島文夫 藤川虎男 福田かつ子 村山貢 村野隆治 吉田和夫 岡安宏典 水村八郎 横谷廣夫 山下智子 内山妙子

奨励賞 北島万督 須田一雄 鈴木誠治 塩田光子 内藤勇 中山幸也 加藤勝彦 小澤秀敏 山口欽一 小河美弘 泉斌男 島田隆男 菊池博子 佐々木節子 鈴木きみ子 竹村敏江 佐々木勝男 小杉要 浜島捷晃 黒沢進

**応募締め切り 11 月 26 日（金）****「第 3 回全日本まつりフォトコンテスト」**

埼玉県など首都圏の 5 都県本部が主催し、審査員はプロ写真家の熊切圭介、木村恵一氏です。昨年同様多数のご応募をお願いします。写真展は 2011 年 2 月 5 日（土）～17 日（木）まで朝日新聞東京本社で開催されます。

**秋の県例会は 10 月 31 日（日）（松本副委員長）**

県本部夏の例会は 7 月 24 日（土）県民活動センターで開催され、出席者は 66 名、作品の出品点数は単写真 88 点、組写真 43 点でした。秋の例会は 10 月 31 日（日）、冬の例会は 2 月 26 日（土）の各 13 時 30 分から同センターで開催されます。県例会は勉強の場ですから、お気軽にご参加ください（見学も歓迎）。

**デジタル一眼レフカメラ教室（増田関東本部委員）**

7 月、8 月の日曜日（全 3 回）熊谷文化創造館「さくらめいと」において 95 名の参加により開催されました。

この教室の延長として、希望者による月 1 回の勉強会が、林喜一関東本部委員長を講師に、県民活動総合センターを会場として 10 月 26 日（火）からスタートします。

埼玉の自然フォトコンテスト・県本部撮影会 協賛  
スタート・ラボ（株）<http://startlab.co.jp>

**2 名が入選「第 38 回全日本写真展 2010」**

県内会員では石橋哲子、鈴木博子さんの 2 名が入選、山崎春次さんが都道府県優秀賞に選ばれました。

**「第 9 回全日本モノクロ写真展」（佐藤関東本部委員）**

県内会員では村田光司、鈴木博子さんが準特選に、齋田和夫 中澤ふみ子 堀越力男 石橋哲子 佐藤親正 佐藤秀基 酒井理吉 三好紘一 渡辺章 中山賢治 古怒田潔 箕田勇 箕田俊子 後藤英美子さんが入選しました。

埼玉県写真サロン・埼玉の自然フォトコンテスト協賛  
(株)ニコン イメージングジャパン <http://www.nikon-image.com/>

**林委員長が英国王立写真協会展で2年連続グランプリ**

林 喜一 関東本部委員長の作品「市場帰り」が、第153回英国王立写真協会国際写真プリント展のテーマ部門に於いて2年連続グランプリに輝きました。

世界中から3000点以上の応募の中からの受賞です。

**「佐藤親正回顧展」開催される**

9月3日～5日、加須市「市民プラザかぞ」で佐藤親正 関東本部委員の回顧展（過去15年間に亘って撮影した中から代表作30点を全倍写真で展示）が開催されました。

**桜流鎗馬撮影会（関東本部主催）**

金賞 増田益子 特選 佐々木節子 入選 渡辺章 飯塚美恵子 山本友子 簗島廣也 鈴木博子

**風景フォト展2010（関西本部主催）**

入選 澤田平治 藤原一樹 西澤政好 山下智子

**カラーフェア2010（東京都本部主催）**

準特選 成田吉貞 斉藤憲子 入選 登内芙美子 弘中 美智子 三浦喜代子 田原敬三 保科幸裕 山川隆之 新井傳 桜井百合子 鈴木博子 佐藤親正 庵地紀子

**支部・会員写真展のご案内**

**第1回 東松山支部写真展**

会期：1月25日（火）～30日（日）10時～17時  
（初日は12時から、最終日は16時まで）  
会場：松山市民活動センター 展示ホール  
連絡先：0493-22-2347（安藤さん）

**全国公募展入賞者のご紹介**

第95回記念 二科展 フェーズワン賞 吉田功  
会友努力賞 高橋徹也 入選 芦刈幸一 安藤正 石井 国利 木村健二 後藤芙美子 桜井孝子 村野隆治

**第27回埼玉県写真サロン応募点数**

支部名	単	組	合計	招待
浦和	3	2	5	6
大宮	13	5	18	1
川口	5	8	13	6
川越	46	2	48	3
熊谷	6	1	7	1
熊谷中央	13	1	14	
越谷	15	5	20	3
彩央	5	1	6	
彩西	22	1	23	
彩北	18	2	20	1
彩友アート	18		18	
写楽フォト	4	1	5	
女性	18	1	19	1
すいよう	22	1	23	1
戸田	8	2	10	
西武	12		12	1
秩父	3	1	4	1
デジタル	8	1	9	1
デジタルアート	10	1	11	1
デジタルスクール	3		3	1
所沢	1		1	
ネーチャーフォト	29		29	
東浦和	7		7	
東松山	5	1	6	
フォト茜	4		4	
フォト80	11	3	14	
MAP21	15		15	1
個人会員	7	2	9	
一般	70	8	78	1
合計	401	50	451	30

**全日写連主催写真コンテストの応募指針が決定！**

「未発表」の基準が明確になりました。（フォトアサヒ8月号より転載）

**写真コンテスト応募の基本的な考え方**

2010年6月10日 全日本写真連盟

■全日写連が主催する写真コンテストにおいて、以下の場合に応募することができます。会員、非会員を問わない。

- ①個人のホームページやブログ、自費出版に掲載した作品でも応募することができる。
- ②支部例会、撮影会などで入賞し、作品が朝日新聞の県版またはフォトアサヒに掲載された場合でも、上位のコンテストには応募することができる。
- ③上位のコンテストとは、県レベル→ブロックレベル→地域本部レベル→三大コンテストの順にコンテストのランクを位置づけ、矢印の流れでの応募は可能だが同レベル、逆のレベルへの応募は認めない。
- ④写真展で展示した作品でも、応募することができる。

以上の場合であっても、他の主催団体のコンテストで入賞した作品は応募資格を失う。

※全日写連が主催するコンテストでの入賞歴があった場合、その履歴を応募用紙に必ず明記する。

※審査委員長が、二重応募、類似などの理由で応募作品に違反があると判断した場合、入賞通知後でも取り消すことができる。

※上記以外の例で判断を求められることがあった場合、主催本部以外の例も参考にしながら総合的に判断する。

※いずれの場合であっても応募する作品は自身が著作権を有しているオリジナル作品であること。

以上

**③の補足説明**

※**ブロックレベル** 関東本部には首都圏ブロック（東京、千葉、埼玉、神奈川、静岡）、北関東ブロック（茨城、群馬、栃木）、甲信越ブロック（長野、新潟、山梨）、東北連絡協議会（北東北ブロック+南東北ブロック）で、それぞれ「全日本まつりフォトコンテスト」、「北関東を撮る」、「甲信越を撮る」、「東北写真サロン」などのコンテストを主催している。また、関西本部には北陸ブロック（富山・石川・福井）、近畿ブロック（滋賀・京都・三たん・大阪・兵庫・奈良・和歌山）、中国ブロック（鳥取・島根・岡山・備後・広島）、四国ブロック（徳島・香川・愛媛・高知）があり、それぞれ朝日北陸写真展、朝日近畿写真展、朝日サロン中国、朝日四国写真展を主催している。

※**地域本部レベル** 関東本部、関西本部、西部本部、中部本部の各本部が主催しているコンテストのこと。

※**三大コンテスト** 「日本の自然」「全日本写真展」「国際写真サロン」のこと。